

「キャリア・コンサルティング等を通じた個人主導のキャリア形成支援」について
ご議論いただきたい具体的論点

- 1 個人のキャリア形成に関する関係者の役割はどうあるべきか。特に、労働者自身と事業主の関係はどうあるべきか。
- 2 キャリア・コンサルティングの体制整備等、個人主導のキャリア形成支援の実現を図る上で、国、事業主等による支援の今後の在り方をどう考えるか。
- 3 職業能力開発促進法における個人主導のキャリア形成及びキャリア・コンサルティングの体制整備等の個人主導のキャリア形成支援策の位置づけをどのように考えるか。
- 4 上記3に関連し、産業競争力会議「雇用・人材分科会」の中間整理(平成25年12月)に記載されたキャリア・コンサルティングの「一定規模以上の企業への義務付け」及び「雇用保険二事業の助成金支給の要件化」についてどのように考えるか。
- 5 キャリア・コンサルティングと雇用対策、職業能力開発に関する各種施策との連携について、どのように考えるか。特に、キャリア・コンサルタントにどこまでの役割を課すことが適切であると考えるか。
- 6 キャリア・コンサルティングの体制整備を図る上で、国及びキャリア・コンサルティング関連の各種民間団体が果たすそれぞれの役割についてどのように考えるか。
- 7 その他、キャリア・コンサルタントの養成促進、資質向上、普及促進の観点から、キャリア・コンサルティングに係る施策の方向性についてどのように考えるか。また、その他重要な視点が存在するか。